

私は、8月の5日と6日に広島の実爆ドームを見学しに行きました。広島に着き初めて原爆ドームを見たときまわりには人が沢山いて、その中には外国から来た人もいました。

私は友達と一緒にドームのまわりを歩いていたら、お坊さんたちがすわって、お経などを唱えていました。次に白いテントがあり中に入ると爆弾のせいになった病気の症状の写真や、原爆が落ちて亡くなった子供のことが書かれており、まだこんなに小さいのに可哀想だなと思いました。なかには運がよく命が助かった人もいたそうです。次に千羽鶴をつるす場所に行きました。そこにも沢山の人が願いを込めて作った鶴が沢山つるしてあり驚きました。次に広島平和記念資料館へ向かいましたが資料館の前には長い行列ができていて、入るのに長時間かかりました。やっとの思いで入ったらそこには原爆ドームを再現したのがありました。レンガはザラザラでとなりには遺髪が展示されていました。他にも放射線などでボロボロになったレンガやビンなどにもふれました。少し怖かったです。

次の日は平和式典に参加しました。最初に1分間の黙とうをしました。私のすわった席は後ろの方だったので安倍総理などの立派な方は見れませんでした。声を聞くことはできました。他にも色々なスピーチをしておりとても感動しました。平和式典は約1時間くらいで終了しホテルに荷物を取りに帰る時に世界100か国以上から来ているえらい人と思われる人たちとすれちがいました。今回の経験から私は沢山のことを知りました。原爆が落とされて沢山の人が亡くなった犠牲者の気持ちや今が平和でいられる理由もちゃんと知ることが大切だなと思いました。この広島平和式典に参加でき、よかったです。